北海商科大学　講義概要（シラバス）

2026年度

科目名	韓国語会話・作文Ⅱ	科目コード	1402	単位数	4
担当者名	李　鳳	開講セメスター	第4セメスター	開講年次	2年次
授業の方法	講義	到達目標	A,B	実務経験	無
ナンバリング	AKr406	※DP（ディプロマポリシー）と到達目標の関連性については、カリキュラムマップ参照			

授業のねらい

「躍動する北東アジア地域の発展に貢献する」という本学の教育方針、および「国際的視野に立つ異文化コミュニケーション能力の涵養」という本学の学位授与方針に立脚して、韓国語会話・作文Ⅰを学んだ学習者を対象に、会話能力と作文能力の向上を図る。別途に作文の練習、発表なども行う。韓国語能力試験（１０月に実施予定）は原則的に全員受験すること。この講義は韓国語中級段階の定着を目指すものである。

到達目標

韓国語能力試験３級・４級の合格を目指す。具体的には「日常生活を問題なく過ごせ、様々な公共施設の利用や社会的関係を維持するための言語使用が可能。文語と口語の基本的な特性を区分し理解、使用が可能」（３級）、「ニュースや新聞をある程度理解でき、一般業務に必要な言語が使用可能。よく使われる慣用句や代表的な韓国文化に対する理解を基に社会・文化的な内容の文章を理解でき、使用可能」（４級）な水準である。

授業内容

1週目 オリエンテーションと韓国語会話・作文Ⅰとのブリッジ
：韓国語会話・作文Ⅰからスムーズにステップ・アップするために理解を確かめる。
2週目 第1課「ファッションと買い物」：ファッションに関する簡単なエッセイや放送スクリプトを読み、その内容が理解できる。
3週目 第2課「身体と健康」：身体と健康（病気・症状など）に関する表現を身に着けると共に、放送スクリプトの内容が理解できる。
4週目 第3課「旅行と交通」：案内表示、旅行の広告、旅行地の紹介文を読み、その内容が理解できる。
5週目 学生による発表（1）：観光地案内
6週目 第4課「食べ物と飲料」：食事のエチケットや一人ご飯につき、友達に尋ねて答えることができる。
7週目 第5課「仕事と職業」：求人広告、就職成功談、ニュース報道の記事を読み、その内容を理解することができる。
8週目 中間テストとテストに対するフィードバック
9週目 第6課「家と住居環境」：家の構造を説明でき、住みたい家や住居環境について自分の意見を言うことができる。
10週目 第7課「恋愛と結婚」：出会い、外見と性格などに関する表現を理解することができる。
11週目 学生による発表（2）：自分の恋愛観と結婚観
12週目 第8課「気分と感情」：自身や友達の感情についてお互いに尋ね、答えることができる。
13週目 第9課「言語と教育」：学校の教育制度、好きな科目などについて友達に尋ね、答えることができる。
14週目 第10課「コンピューターと通信」：SNSの長所と短所について自分の意見を言うことができる。
15週目 まとめと期末テスト
16週目 やむを得ず、１５週目までの授業内容を実施出来なかった場合は、補講授業を行う。

準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

①予習・復習として教科書の進出単語を覚え、本文を十分朗読し、文法内容を理解しておくこと。
②与えられた宿題は事前にすべて行うこと。
③教科書の他にも毎回TOPIKⅡの単語を覚えてきてもらうが、毎回単語テストがある。
④予習と復習のために、約2時間～2時間半程度の時間を要する。

成績評価の方法・基準

中間試験（３０％）＋期末試験（３０％）＋小テスト（２０％）＋課題（１０％）＋発表（１０％）という比率で成績を算出する。欠席日数が授業日数の３分の１を超えた者は評価の対象としない。

履修上の留意点

・韓国語会話作文Ⅰを履修してB+以上かＴＯＰＩK3級以上の者に限る。
・３回遅刻は１回分の欠席として取り扱う。
・欠席する場合はやむを得ない事情がない限り、事前に知らせること。

課題に対するフィードバックの方法

課題発表に対しては、教員が修正事項などをコメントする。それに基づいて学生が修正し、発表を行う。発表時にさらに教員がコメントする。最終的にレポートや課題ノートを作成し、提出してもらう。それについても修正箇所をフィードバックするので学生はそれを参考に修正し、最終提出する。

テキスト

金昌九・酒匂 康裕（著）、『テーマで読む韓国語［中級～中上級編］』、駿河台出版社、2000円。

参考書

李姫子・ 李鍾禧(著)『韓国語文法語尾・助詞辞典』、スリーエーネットワーク、4600円。
また、TOPIKのために次の本も参照されたい。
ソウル大学韓国語文学研究所（編著）、『ソウル大学の韓国語 はじめてのTOPIKⅡ』、HANA、2200円
吉川寿子・キムテウン（著）、『韓国語能力試験TOPIKⅡ作文対策講座』、白水社、2100円。

更新日付

2026/01/12 12:19